

議会だより



小学校入学式(54名が入学しました)

CONTENTS

3月定例議会報告	2
議会審議結果表	3
臨時会報告	3
委員会経過	4
一般質問	6
吉富町議会活動報告等	12
議長通信	12



幼保一体化施設こどもの森は、外壁改修も終わり、こんなに美しく生まれ変わりました。

3月定例議会報告

平成26年第1回定例町議会は、3月3日から24日までの22日間開催されました。

町長からは、条例案件4件、予算案件12件（うち1件は最終日追加提案）、人事案件1件の計17案件の提出がありました。

条例案件

※吉富町地域の元気臨時交付金基金条例(可決)

・平成25年度に国から交付されます地域元気臨時交付金を基金に積み立て、当該交付金の対象となる平成26年度事業の財源に充てるため、新たに基金条例を定めるものです。

※議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例(可決)

・障害者総合支援法の一部改正に伴い、当該法律の規定を引用している条項が変更となったため、条例の一部

を改正するものです。

※吉富町国民健康保険税条例の一部を改正する条例(可決)

・地方税法第703条の4第4項に規定される医療給付費分の標準基礎課税総額の課税方式を4方式から資産割総額を除く3方式へ変更し、税率の改正をおこなうため、条例の一部を改正するものです。

※吉富町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例(可決)

・障害者総合支援法の一部改正に伴い、当該法律の規定

を引用している条項が変更となったため、条例の一部を改正するものです。

予算案件

※平成25年度吉富町一般会計補正予算(第6号)から平成26年度吉富町一般会計補正予算(第1号)までについては、下記のとおりです。(いずれも原案可決)

◎修正動議

・平成26年度吉富町一般会計予算に対しては、3人の議員から、「山王団地2工区建設工事費」等の減額をする修正動議が提出されました。(否決)

◎発議

・平成26年度吉富町一般会計予算が原案可決後、同予算に対し、議員から、付帯決議の発議が提出されました。(否決)

◎発議

・平成26年度吉富町一般会計補正予算(第1号)に対し、同予算可決後、議員から、付帯決議の発議が提出されました。(否決)

予算案件 平成25年度 補正予算

議案番号	会計区分	補正予算額	予算総額	増減
議案第9号	一般会計	2億9,218万7千円	32億2,383万円	増額
議案第10号	国民健康保険特別会計	639万8千円	8億1,962万9千円	増額
議案第11号	奨学金特別会計	△256万4千円	2,241万4千円	減額
議案第12号	公共下水道事業特別会計	△571万6千円	2億7,730万4千円	減額
議案第13号	水道事業会計			
	(収益的支出)	△7万円	1億5,532万6千円	減額
	(資本的収入)	250万円	1,672万2千円	増額

予算案件 平成26年度 当初予算

議案番号	会計区分	当初予算額	前年度予算額との比較	前年度対比
議案第14号	一般会計	29億6,800万円	3億7,200万円	14.33%の増
議案第15号	国民健康保険特別会計	7億9,403万7千円	998万8千円	1.27%の増
議案第16号	後期高齢者医療特別会計	9,778万7千円	30万5千円	0.31%の増
議案第17号	奨学金特別会計	2,496万7千円	1万1千円	0.04%の減
議案第18号	公共下水道事業特別会計	3億6,195万5千円	5,483万7千円	17.86%の増
議案第29号	水道事業会計			
	(収益的収入)	1億7,995万9千円		
	(収益的支出)	1億6,161万9千円		
	(資本的収入)	2,227万5千円		
	(資本的支出)	7,418万6千円		

予算案件 平成26年度 補正予算

議案番号	会計区分	補正予算額	予算総額	増減
議案第21号	一般会計	1億7,300万円	31億4,100万円	増額

人事案件

※教育委員会委員の任命
 ・平成26年3月31日をもって任期満了になります、守口薫氏を再度任命のため、法の定めるところにより、議会の同意を求めるものです。(同意)

選挙

※豊前市外二町財産組合
 議会議員

・任期満了による豊前市外二町財産組合議会議員の選挙が行われ、議長の指名推薦により、若山征洋議員が当選されました。



平成26年3月定例会 議案審議結果

議案に対する議員の表決状況

「○」…賛成 「●」…反対 「議長」…議長職のため表決に参加しない 「欠」…議会欠席

議案番号	議案等の名称	審議結果	是石直哉	山本定生	太田文則	梅津義信	横川清一	丸谷一秋	今津時長	是石利彦	若山征洋	花畑明	賛成	反対
議決日：平成26年3月11・24日定例会（採決が分かれた議案等の採決結果）														
議案第14号	平成26年度吉富町一般会計予算について	可決	○	●	○	○	○	○	欠	●	○	議	6	2
	平成26年度吉富町一般会計予算の修正案について	否決	●	○	●	●	●	●	欠	○	●	議	2	6
議案第1号	議案第14号平成26年度吉富町一般会計予算に対する附帯決議について	否決	●	○	●	●	●	○	欠	○	○	議	4	4
議案第16号	平成26年度吉富町後期高齢者医療特別会計予算について	可決	●	○	○	○	○	○	欠	○	○	議	7	1
議案第21号	平成26年度吉富町一般会計補正予算（第1号）について	可決	○	●	○	○	○	●	欠	●	○	議	5	3
議案第2号	議案第21号平成26年度吉富町一般会計補正予算（第1号）に対する附帯決議について	否決	●	○	●	●	●	○	欠	○	○	議	4	4

※発議第1号及び発議第2号は、議長裁決による。

臨時会報告

第1回臨時会

平成26年第1回臨時会は、2月20日の1日間開催されました。

町長から、承認案件3件、報告案件1件、予算案件1件の計5件の提出がありました。

ることに伴い、条例の一部を改正するものです。

専決処分の報告

※専決処分の報告（工事請負契約の変更について）

議会の議決に付した契約又は、製造の請負契約を変更するにあたり、専決処分したので報告するものです。

専決処分の承認

※吉富町督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例（承認）
 ※吉富町下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例（承認）

平成25年度予算案件

※平成25年度吉富町一般会計補正予算（第5号）（可決）

※吉富町公共下水道区域外流入分担金徴収条例の一部を改正する条例（承認）

景気回復とデフレ脱却を目指す国の補正予算に吉富町として緊急に対応するため、歳入、歳出予算にそれぞれ4,402万4千円を追加し、歳入、歳出予算の総額をそれぞれ29億3,164万3千円とするものです。

地方税法の一部を改正する法律が平成25年3月30日に公布、延滞金の割合の特例の見直しが行われ、平成26年1月1日から施行され

総務文教常任委員会経過

当委員会に付託された議案について慎重に審査を行いました。質疑、意見は以下のとおりです。(多数の質疑(答弁)、意見から抜粋)

※議案第5号

吉富町地域の元気臨時交付金基金条例の制定について

・地域の元気臨時交付金とはどのようなものですか。

答弁

・昨年1月に閣議決定された日本経済再生に向けた緊急経済対策において、その当時、今回限り特別な措置として、補正予算債による対応に加え、各地方公共団体の追加公共投資の負担額に応じた配分のため、地域経済の活性化と雇用の創出を図る地域の元気臨時交付金が創設されました。

・本町には、24年度補正予算(第5号)で、繰越明許等の説明をしたものの、プラス学校施設の環境改善交付金等の事業を基礎数値として、9割の交付決定があり、その金額は、1億9,809万1千円となり、今回基金条例を制定し、前年度に執行した残りの1億円を26年度の町の単独事業に充当するために、その基金に積み立てるものです。

※議案第9号

平成25年度吉富町一般会計補正予算(第6号)について(所管事項)

・小学校費のトイレ改修工事費の一連の説明を時系列でお願いします。

・入札(2回目) 7月25日

・仮契約 7月30日

・契約議決 8月1日

・工期 8月2日～2月28日

・完成 1月6日

・竣工検査 1月7日

・供用開始 1月8日

・現場精査により変更が生じ、12月27日に専決処分をし、増額変更契約をしています。

意見

・小学校費のトイレ改修工事費については、安易に専決処分するのではなく、質疑ができるように予算化してもらいたいという意見を、本予算については賛成します。

※議案第11号

平成25年度吉富町奨学金特別会計補正予算(第1号)について

・質疑、意見等は特にありませんでした。

※議案第14号

平成26年度吉富町一般会計予算について(所管事項)

・町営住宅駐車場使用料(滞納繰越分)の滞納者の半分の人はこちらにないか聞いたがどうするのですか。

答弁

・催促をしていますが、法的手段もしている状況です。

質疑

・ふるさとセンター使用料について、昨年の実績はどれくらいですか。

答弁

・12月末までで3,900円です。経常的に利用されるのが3団体で、その他に数件利用があります。

質疑

・人事評価制度構築・導入支援業務委託料について、平成26年度のスケジュールはできていますか。1年間を試行期間として、また見直すのですか。第3者委員会のようなものがあるのでしょうか。

答弁

・今年度につきましては、確実な日程は決定していません。25年度で方向性が出ましたので、26年度は実際に試行して行き、その中で色々問題が出てくれば、訂正していくように予定しています。第3者機関も設置する予定です。

質疑

・庁舎太陽光発電及び蓄電池設置工事実施設計委託料について、蓄電池を併せて設置するというのですが、本庁舎は停電時などのような対応をしていたのですか。蓄電池の設置はそれに利用するというのですか。

答弁

・災害時には投光機を常に用意をしています。今後停電の場合には蓄電池を利用する予定です。

質疑

・町民憲章看板設置修繕工事費は、20箇所建て替えると聞きましたが、以前、議会での説明では、行財政改革に取り組みている状況で、新しくするつもりはないと言うことでしたが、変わった理由が何かありますか。

答弁

・当時は行財政改革を進めていた時期だと理解しており、全

ての町民憲章のリニューアルは考えていない。検討したいということでしたが、各自治会長から直してもらいたいという意見もあり、一つ二つの自治会だけを替えるわけにはいきませんので、全面補修するために予算を計上しました。

質疑

・築上東部乗合タクシー運行補助金がやや上がりました。上毛町からイオン三光に行くバスが出だしてから利用者が減ったんであると聞きましたが、このバスもイオン三光の方に行くようにはできないのですか。

答弁

・上毛町から意見等があれば本町も考えます。

質疑

・自治会賠償責任保険料は新しく入る保険と聞きました。今までは自治会の地域のみつり、子ども会のイベントとかでは自治会自体で保険を掛けていたと聞きますが、それにも対応できるのでしょうか。

答弁

・対応できます。

質疑

・非常備消防費の土地購入費、場所はどこですか。

答弁

・今吉地区です。

質疑

・災害対策本部情報表示装置設置工事について説明をお願いします。

答弁

・役場総務課の天井に3台のテレビを横並びに設置し、情報を複数表示したり、国の情報、気象情報等が同時に入るような装置で、共有すべき防災情報はその画面で随時確認でき

るようになり、職員間の情報共有体制の強化を図る目的です。

質疑

・小学校費の正門等門扉取替工事費はどういう工事ですか。目的は何ですか。

答弁

・今の門扉は経年劣化により不具合があり、正門は傷んでいます。グラウンド北側の通用門については、下にレールがなく、風等で道側に出たりします。学校を安全に管理するための取替え工事です。

意見

・本予算には、庁舎太陽光発電及び蓄電池設置工事実施設計委託料が計上されています。クリーンエネルギー事業の推進、公共施設の太陽光等の利用について、一般質問等でかねてより提案してきました。また蓄電池設置は、災害時の停電対応にも期待が大きいです。以上のことを評価し、賛成意見とします。

・小学校費の中で、門扉の改良をすることになっていますが、地域の人々を学校内に招き入れ、子どもたちと校庭の花壇の手入れをしていただくなど、小学生と地域の高齢者が一緒になって何か活動すれば、落着いた学校になり、先生にも役立つのではないかと、希望を込めて意見とし、賛成します。

※議案第17号

平成26年度吉富町奨学金特別会計予算について

・質疑、意見等は特にありませんでした。

福祉産業建設常任委員会経過

当委員会に付託された議案について慎重に審査を行いました。質疑意見は以下のとおりです。(多数の質疑(答弁)、意見から抜粋)

※議案第8号

吉富町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について

質疑

・法律の改正に伴う改正だけで、町独自の改正はないですか。

答弁

・法律の改正に基づいて、町の条例を改正するものです。

※議案第9号

平成25年度吉富町一般会計補正予算(第6号)について(所管事項)

質疑

・予防接種委託料について、ヒパワクチンや子宮頸がん予防接種を受けたいなどの問い合わせがありますか。

答弁

・子宮頸がんについては、マスコミ等の影響がありまして、新規で受ける方は現在のところありません。

※議案第10号

平成25年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について

質疑

・吉富町も高齢化が進んでいると思いますが、国保加入者の推移をおしえて下さい。

答弁

・平成24年度 1,018世帯(1,727名)、平成25年度 1,016世帯(1,751名)、平成26年2月現在は、1,007世帯(1,724名)です。

※議案第12号

平成25年度吉富町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)について

・水洗便所改造成金が減額補正されていますが、直近の年度の実績は何世帯ですか。

質疑

・1年以内に接続された方は15件、1年から2年の間に接続された方は3件、2年から3年の間に接続された方は3件、合計21件です。

答弁

・下水道接続の推移は、現在1,200戸の接続可能に対して、569戸接続していきまして、概ね48%の接続率です。

※議案第13号

平成25年度吉富町水道事業会計補正予算(第4号)について

質疑

・質疑・意見等は特ありませんでした。

※議案第14号

平成26年度吉富町一般会計予算について(所管事項)

質疑

・認知症相談専門医報償費について、利用者は無料で見てもらえるのですか。

答弁

・相談料は無料です。不妊治療費用扶助費の利用者はいなくなつたことですが、周知は、町としてどのようなことをしていますか。

答弁

・県の事業とセットで実施しており、広報よしとみへの掲載や県にも情報を提供していきまして、数件の問い合わせがありました。また申請までには結びついていません。

質疑

・町道新設改良工事費等は補助金メニューにどのような形ですと聞きましたが、最終的に開通見込みのない道路にも補助金がつくのですか。町長の道路に対する思いを聞かせて下さい。

答弁

・名称は、狭隘道路の整備促進事業という国交省所管の補助メニューがあり、景気対策の一環としての事業がありますというところで、手をあげています。この道路も向こうに抜けられるようにはなっています。

質疑

・吉富町に限らず、集落内は狭い道路がほとんどです。順次できるところから広げていきたいと思っています。町内その地域の方々の協議もいりますし、地権者の方の同意もいりますので、順次、地域ごとに改良あるいは新設をしていきたいと考えています。

質疑

・山王団地の第2工区の坪単価はいくらぐらいですか。共益費、駐車場料金は徴収しないのですか。

答弁

・正式な坪単価はここでは出ません。理由としては、入札等に備えた工事単価の入れ替え業務をした後と異なりますがいずれにしても25年度で建設をしたおりの住宅を建てようとしています。

意見

・道路については、計画に納得できないところもあります。山王団地についても昨年2月から逐一説明しながら進めていくという話でしたが、逐一の話もなく、終わった後に報告らしきものがあつた。この様な理由から賛成しがたいので、反対します。

※議案第15号

平成26年度吉富町国民健康保険特別会計予算について

質疑

・国保税を本当に払えない人への助言・指導はしていますか。

答弁

・1年前の所得で課税しますので、例えば会社を退職した後の1年は、収入がなくて税金が掛かることになり、支払に苦労される方がいます。そういうときには、通常は9期に分かれるのですが、毎月分納など、延滞金の説明もしながら、年度内に完納してもらうような納税相談をしています。また、保険の任意継続がよいのか等を税の確定申告時期に相談を受けています。

※議案第16号

平成26年度吉富町後期高齢者医療特別会計予算について

質疑

・後期高齢者医療の被保険者数は何人ですか。推移をおしえて下さい。

答弁

・H22年度末9,226名、H23年度末9,445名、H24年度末9,886名、H25年10月末9,844名です。

※議案第17号

2014年度から4回目の保険料改訂が行われます。全国平均の保険料の引き上げが予想される中、後期高齢者広域連合の負担率はどのようになりますか。

答弁

・後期高齢者広域連合の基本的な考え方としては、なるべく繰越金、基金等を充てて保険料の上昇率を抑えたいという考えであります。また町には正式な保険料の通知はありません。

意見

・保険料は上昇傾向にあります。制度に賛成できませんので、反対します。

※議案第18号

平成26年度吉富町公共下水道事業特別会計予算について

質疑

・修繕料は、クリーンセンターの修繕で経年劣化によるポンプのメンテナンス費用等と聞きましたが、

施設はまだ新しいと思うが、修繕が必要なのですか。

答弁

・施設内の機械等につきましては、毎年状況等を調査し、その報告に基づくものです。

質疑

・下水道接続率の平成26年度の目標は、どれ位に設定していますか。

答弁

・最終的には100%を目指して普及の啓発等に努めます。

※議案第19号

平成26年度吉富町水道事業会計予算について

質疑

・新水道ビジョン作成業務委託があつているが、それによつて今後の計画を左右するということですか。

答弁

・国からも水道ビジョンの作成をするようにとの通達がきまして、近隣でも作成している動きがあり、本町においても、将来にわたつての水道事業に関する基本的な計画等を作成するものです。

質疑

・貯水槽が古くなつていて、耐震上の問題が出たとの話も聞いていましたが、今現在の進捗状況はどうなつていますか。

答弁

・耐震診断に関しましては平成24年度に実施をし、その結果に基づき平成25年度に基本設計を委託してその事務を進め、3月末には結果をまとめる状況です。将来推計に基づきまして、今の計画容量でよいのかどうかということから計画の見直しをしています。また、構造についてもステンレス等の材質もあり、また、設置する最適な場所等の内容を今現在、業者に委託しているところです。そういったところがまとまれば、次の段階として、実施設計の委託業務に入っていきます。

一般質問

翔志会

◆丸谷 一秋 議員



て 小学校関連について

問 ①教育委員会の組織と教育方針について

教育長

答 法律の定めにより教育に関する事務を処理するため、市町村等に設置される合議制の執行機関です。教育委員会は、5人の委員から構成されており、学校行事を始め各種行事への、積極的な参加をしまして学校現場の実態把握や関係者との、懇談情報交換等を行って地域の実情に応じた施策を行うよう情報収集に努めています。

問 ②小学校に対する防災教育、防災対策について、どのように行っていますか。

教育長

答 子供達の安全確保のため、不審者とか火災、地震、津波等の事件や事故等に素早く対応するためのマニュアルがあり、それに基づいて避難訓練等をおこなっています。

問 ③小学校の外壁の塗装ふきかえ等、改修について吉富小学校は建て替えて29年たっています。小学校の外壁の塗装が老化し、防水効果がありません。

教務課長

答 現在一部壁にクラックが発生していますが、室内への漏水は現在のところ確認されていません。それで校舎外壁等を含めまして、施設の管理につきましては今後も引き続き状態を把握して、必要に応じて改修等を含め、対応を検討していきたいと考えています。

町有地の活用策について

問 ①旧吉富製薬橋畔クラブの跡地について

答 跡地活用については、第2次財政計画で、一応予定として住宅用地として一括分譲したいと示したいとのことでしたが、その後の計画どのように。

企画財政課長

問 ②小犬丸玄光院、旧ゲートボール場の跡地について

企画財政課長

答 福岡県のほうから県営住宅直江団地建て替え事業に関する代替地の確保についての依頼文書が町の方に参りまして、これを受けまして、当該事業のための代替候補地として県のほうに提案をさせていただき、協力依頼が来るところです。

企画財政課長

答 住宅用地として売却の検討をしております、売却の具体

的時期等につきましては、現在町内で進めております道路整備等の状況を見きわめながら、今後決めていきます。

問 ③旧吉富製薬延命社宅跡地について

答 住民福祉のためにどういった観点で町民の皆様方に利用していただくのがいいのか、いろいろな観点から今後の活用について関係各課と協議をかねて中期基本計画に反映することですが、その後協議はしていますか。

産業建設課長

答 道の整備を行いましたので、今後活用については検討していきたいと思えます。

高齢者への健康対策について

問 ①高齢者へのスポーツ振興策について、町ではどのように。

教務課長

答 体力の向上を目的としまして、主にスポーツ活動の場の提供とスポーツ活動の支援を行っています。体育協会

所属の高齢者の愛好家が多いグラウンド・ゴルフ部、卓球部、バトミントンの大会等の助成をするなど、参加者、愛好者拡充と普及発展を図っています。

問 ②高齢者等の暮らし安心サービスについてさまざま組織の支援が必要とどう考えていますか。

健康福祉課長

答 高齢者の方々への支援のため、吉富町高齢者福祉計画を策定し、地域包括ケア体制の構築、介護予防の推進、高齢者の生活支援、権利保護の推進を目的として様々な事業を行っています。

問 ③高齢者への見守り対策の充実については、地域力も必要と思えますが、どうですか。

健康福祉課長

答 見守りネットワーク、これには吉富町自治会長会、吉富町民生委員児童委員協議会、吉富町寿会連合会、愛のネットワーク推進会、社会福祉協議会、在宅福祉センター、包括支援センター等の各団体の

組織から代表者が選出されており、その中で地域における見守り等をさせていただいています。



翔志会

◆若山 征洋 議員



平成25年度計画の主要事業の進捗状況について

問 予算の執行状況、完了、遅延の有無、要因、理由

などについての説明を求めます。
①農家台帳管理システム構築
業務委託事業

②eLTAx、電子申告初期構築
業務委託料

③戸籍副本データ管理システム事業委託事業

△事業委託事業

④人事評価制度について

⑤男女共同参画基本計画策定業務委託事業

⑥子ども発達支援専門員配置事業

⑦未熟児養育医療給付事業

⑧不妊治療費助成事業

⑨幼保一体化施設子どもの森園舎外壁等の改修工事

答 担当課長
①電算化する事業で本年度内に完了予定。

②26年3月31日完了の予定。

③予定通り導入され、本町の戸籍副本データは日々北海道の第一管理センターに自動送信されている。

④計画通りに行なわれ、3月26日に全職員対象に制度の説明会、演習等を開催し、3月末に完成予定。

⑤事業着手済で概要版を全戸配付を予定。

⑥毎月1回、小学校への訪問も行っており、児童や保護者、教職員への専門的な指導や助言も定期的に行っている。

⑦現在2件の申請があります。

⑧申請はなく、申請相談等が

数件あり、今後申請はされるところと思われる。

⑨26年1月9日に工事は完了。

保冷宅配車の導入について

問 高齢者対策として保冷宅配車を導入し、商工会等と協議し、買い物弱者支援の宅配事業に取り組み、高齢者が安心して暮らせる環境づくりに取り組むべきと思えます。

答 健康福祉課長
買い物弱者支援としての事業は行っていないが、町独自の生活管理指導員派遣事業で、介護保険の非該当者の方を対象とした町独自の制度があります。町内の商店も商工会に加入した業者で、午前中にお電話を頂くと、午後から配達を出来る返事をもらっておりますし、現在利用されている方もおります。

答 町長
町内で買い物に今すぐ不便をきたしているという状況は少ないのではないかなと思っております。不便な方がいれば、担当部署に御連絡をいただければ、何らかの対応も考えて行きたいと思えます。

問 宅配事業は、買い物弱者を助けるだけではなく、品物を持参して、直接会話によって、その人の健康状態が把握でき、さらに1歩進んだことが期待できます。ぜひ検討を進めてもらいたいと思えます。

答 町長
面談により、ひとり暮らし、高齢の方たちへ品物を届ける以外にも、メリットがあるということ、確かにそうだと思うしております。新聞報道をして頂きましたが、生協さんとの協議、協定を結んだり、新聞配達、弁当店と協定を結んだりして、町内の高齢の方に、重点的に対応もさせていただいております。町内の商工業者さん等からも御意見等があれば、検討はしてみたいと思えます。

吉伸会

◆梅津 義信 議員



町有地(天仲寺跡地)の有効活用について

問 町有地となったのは何年何月ですか。

答 産業建設課長
平成15年3月31日に吉富町へ所有権移転しています。

問 どのように利用、管理していますか。

答 産業建設課長
天仲寺公園の一角として一緒に管理しています。

問 職員の日常巡回による施設の目視点検や、清掃美化に努めています。また、地元自治会の方々に草刈りやゴミ拾い等の維持管理、公園美化のご協力を頂いています。

7

問 町内外に天仲寺跡地の有効活用について、広く意見を求めてみませんか。

産業建設課長

答 今のところ広く意見を求める事を含めた具体的な計画はありませんが、積極的にボランティア活動をして頂いています。御山会を初め、町民の皆様のご要望、ご意見を伺いながら、広場や緑地とともに計画検討して行きたいと思っています。

意 トイレの設置で様々な問題の発生が予想されます。管理方宜しくお願いします。



活力ある吉富町を創るために

問 本町の特産品について伺います。

答 産業建設課長

平成23年度から、赤大根のブランド化推進。ゴボウ、ブロッコリー、スイートコーン等の栽培面積の拡大。タコ飯の素について築上町の農家とのコラボ商品。地元産を使用した味噌、米粉のお菓子、高菜漬けなどを現在取組んでいます。

問 特産品の町内外への評判はどうですか。

産業建設課長

答 赤大根を使用したグルメマップの作成やレシピ集の公募、町内食育分野との連携事業が、NHK、新聞等のメディアに合計13回取り上げられました。NHKの放送後には問い合わせが殺到したと聞いています。タコ飯の取組もメディアに2回取り上げられ、町外からの注文があるそうです。また、RKBラジオ祭り、福岡町村フェアへの出店により、タコ飯、味噌、米粉のお菓子、高菜漬けなどがイベントに訪れたお客様に好評を得ています。このように、特産品化の取組を継続している商品は、

町内外において評判は好評と捉えています。

問 特産品を使用した食のフェスティバルを開催してはと云うご意見を頂いていますが。

産業建設課長

答 吉富春まつりは、まさに食のフェスティバルとしての一面を有しており、一層効果的にPRできるものと考えています。

人口増加施策について

問 人口7,000人を切るか切らないかは、非常に大きな課題です。今富町政2期目の最後の年です。熱い思いを聞かせてください。

町長

答 月々の人口動態に一喜一憂することなく、10年先20年先を考えながら1つずつ恐れずに取組んで行く事が必要と考えています。町営住宅の整備に力を入れて行きたい。また、福岡県から直江の県営住宅の更新について協力依頼が来ています。橋畔クラブ跡

地も重要な候補地として手続きを進めています。

住宅施策をこれからも力強く進めて行く事が吉富町にとって必要だと思っています。

吉伸会

◆横川清一 議員



太陽光発電の推進と活用について

問 過去3年間の太陽光発電の設置件数と補助額はどう推移していますか。

住民課長

答 H23年度22件464万円、H24年度28件533万5,000円、H25年度26件507万5,000円でした。

問 過去3年間の申請の締め切りは怎么样了か。

答 住民課長

H23年度の受付は5月9日から8月31日までとし、11月30日を締め切りを延長しました。

H24年度は、5月7日から10月1日までとし、10月31日を締め切りを延長しました。

H25年度は、5月7日から9月30日までとし、10月31日を締め切りを延長しました。

問 町の遊休地あるいは公共施設での太陽光発電事業の計画はありませんか。

総務課長

答 役場庁舎に太陽光発電と蓄電池を設置し、停電等の災害機能の確保を図る計画があります。

問 町の遊休地を民間の発電事業に貸し出すことが条件がありますか。

総務課長

答 行政財産については難しいと考えます。普通財産については今後の町の将来計画も含めて検討する必要があります。現時点では判断ができません。

地産地消の推進について

問 地消ということですが、町内で買える物は町内で調達するという意識づけを町職員に指示していますか。

答 産業建設課長
地産地消については第4次総合計画にも盛り込んでいますので、本町の職員も地産地消を深く認識しており、その推進に努めています。

問 地域ブランド商品化事業の現況はどうなっていますか。

答 産業建設課長
本町ではすでに商工会、事業所が連携し、農業、漁業、商業の連携による商品のブランド化を図っています。

まず、町内外にPRする為、広報紙の徹底を図りたいと思います。25年度には各メディアに何度も取り上げられ、その後にも色んなイベントや、町村フェアーでの商業圏の拡大に務めているところです。

問 今後の商品化に向けて、何か取り組みがありますか。

答 産業建設課長
本年度、新興作物を助成する制度を予算化しています。又、パイプハウスをつくる分にも助成しており、新興作物が本町の特産品につながるよう期待しています。

問 今まで取り組んできた他の商品は今後どう取り組んでいきますか。

答 産業建設課長
商品の広報活動、イベントにおける人的、物的支援は引き続き行っていきます。又、地域ブランドの原材料となる資源の開発、PRにも力を注いでいきます。

問 我が国の人口は今後も減少し続け2046年には1億人を割り込みます。21世紀半ばでは10人に4人以上が高齢者、子供は10人に1人以下。高齢者施策と同時進行で若者の定住化促進、子育て支援施策もその実行力、効果が更に求められるが今後どのように考えるか。

答 健康福祉課長
子育て支援は必要不可欠、重要な施策と認識。具体的に62の施策の推進を図っています。

問 子ども子育て支援新制度が始まるが就学前の子供の数が減少している。若い親達の世代は就労環境、条件も厳しく非正規雇用が半数を占め景気は回復どころかこの4月から消費税増税、家族総働きを余儀なくされその半数以上は就学支援を必要としている。現在よりも保育料負担が高くならないようにすることがかかると期待できると思うかどうか。

答 健康福祉課長
子ども子育て支援シス

テムについてニーズ調査を行っている段階で保護者並びに社会福祉施設の事業者に直接ヒアリングをして、より良い子育て支援ができる体制づくりをしたい。

問 高齢者のニーズに添った施策について、高過ぎる保険料を何とかして欲しいという意見はトップではないか。

答 健康福祉課長
高齢者福祉計画策定時ニーズ調査をしたが1番多かったのは相談体制の充実、災害時の避難について。保険料についてのデータは把握していません。

問 老朽化した公共施設の今後について、人口減や財政難に直面する自治体が既存施設を全て建て替えや改修で維持するのは難しいことだが町内の各施設について、今後どのような考えを持っているのか。

答 担当各課長
体育館はH26年度に耐震補強工事を施工予定、老人福祉センターは耐震性があり補強工事は不要、全面改修工

事を計画。H27年度に憩いの館の耐震診断を実施、結果により補強工事を予定。役場庁舎は耐震診断の結果を踏まえ補強工事を実施。山王団地第二工区町営住宅建て替え、あいあいセンター改修工事等今後も施設の長寿命化を図るための必要な施策に努めます。

問 例え人口が7千、6千人を割っても町民が自由なく幸せに暮らせるまちづくりを今後検討して欲しい。

答 産業建設課長
1つは人口増対策として町外からの流入者の新興住宅地を促進させるような道路計画、新設道路の検討、2つ目は少子高齢化対策として既存の集落内で安心して2世代3世代で生活できるように同じ敷地内への新規住宅や再建が進むよう、特に緊急車両等がスムーズに入っているような村中道の拡幅計画です。

少子高齢化、人口減少時代のまちづくりについて



◆是石 直哉 議員

問 健康福祉課長
子ども子育て支援シス

答 健康福祉課長
子ども子育て支援シス

問 将来の若い人達に負の遺産を残さないよう計

画を立てるべき。人口や産業の減少はマイナスに見られがちだが必ずしもそうとは限らないと思うが。

答

町長

人口が多少減少しようが少し増えようが町内のインフラ整備についてはそんなに遜色は無く、町内に住まわれる皆さんが快適に生活できるようにどの行政にとっても必要です。

吉伸会

◆太田 文則 議員



別府の町有地周辺の開発について

問 別府町有地周辺の開発について、考えを聞かせてください。

答

企画財政課長

別府の町営住宅の建設が今後予定されており。特養

が4月から開設をいたします。その分を総合的に勘案いたしまして、周辺整備の開発につきましては検討したいと思っております。

意

3年前に立候補した際に、福祉の充実をスローガンに選挙を戦ってきました。吉富町が福祉で充実した町に実現できるように、議員で力を合わせてやっていきたいと思

います。

公共施設高齢者への配慮について

問

公共施設高齢者への配慮について、特に武道館・体育館の2点の施設に手すりの設置・段差解消など考えていますか。

答

教務課長

体育館につきましては、ご指摘のように、文化祭等で競技者じゃない方も来ることもありまますので、玄関内にはベンチと手すりを設置しました。車椅子等での来館者に関します対応につきましては、ご指摘のとおりだと考えておりますので、担当課としても至急

検討したいと考えています。

翔志会

◆是石 利彦 議員



施設使用に関する安全確保について

問

老人福祉センターの外壁の剥落の後センターの進入口の安全確保をしなさいという議員決議を無視した未着工の理由を聞きます。

答

教務課長

応急処置をして周囲を立入禁止とし、入り口に注意喚起の看板を立てました。入館者は出入りに気をつけて利用している現状です、それにより安全確保をしました。

問

危険はないという想定だが専門家の安全保障は不明という報告書があります。入り口をコンパネで囲っ

てトンネルをつくるなどしなかつた理由は何ですか。

答

町長

我々が故意的、恣意的にしたようなお話しをされますが、専門家の調査結果では、外壁のどこかが落ちないという保障はないが今までも安全でした。議員さん方のご意見もいただきましたので、全体を早期に改修しようということになっていきます。今回、ご要望のとおり耐震調査をしました。結果、耐震能力は十二分にあると報告を受けました。外壁、外壁の落下防止、内部利用について、今までは以上に利用しやすい施設に改修しようとして定めています。

公約の総括について

問

公約で、いまだ成果がないものがありますか。

答

町長

この7年間を振り返って、全てのものにおいて完璧に完成したというものは、まずありません。まだまだ道半ばであると思っています。

問

平成26年度事業採択予定として、事業延長していきす農業基盤整備促進事業の正式な事業同意はとれたのか尋ねます。

答

産業建設課長

神揚地区と、直江界木地区の2カ所の計画、どちらも関係者全ての事業同意はとれていません。幸子地区につきましては、協議はありませんでした。幸子地区については、協議はありませんが、地元役員とはその後も担当者レベルでの協議やご相談は、今日まで引き続き何度もさせていただいています。

問

既に国費1,351万円、町費548万円以上という税金が投入されています。県行政には結果責任がある。県担当の考え、現場の地権者、農業関係者の本音はどのようなか把握していますか。

答

産業建設課長

県には8月23日状況報告にあわせ、28年度までの事業延長の申し出をしています。本町の農業の状況、優良農地の保全の観点からも有効で重要との考えに立って地権者の方々に話したいと思っています。

問 再延長を申請しているとも初めて聞きました。見通しはありますか。

答 産業建設課長
26年度内は難しいので、事業延長をお願いしているところですが、

意 非常に甘い見込みだったとしか思えません。この整備事業は地区の方々の土地利用の考え方の推移と基盤整備の遅れ、待ったなしです。引き続き注目します。

定住自立圏構想について

問 吉富町だけが定住自立圏構想に最初から不参加ですが、今も変わりませんか。理由を示して下さい。

答 企画財政課長
中心市と連携する項目について、自らの意思で1対1の協定を締結することで定住自立圏が形成されるものです。総人口の減少と少子高齢化の進行で本町のように小さな町にとって、近隣自治体との関係は重要で、互いに住民の福祉の向上につながるも

のがあれば一緒にやることも必要でしょう。

答 町長
一部事務組合は加入している市町村全てが意思決定に参加をする。定住自立圏構想は中心市が決定権を有しているだけで周辺市町は有してない。その違いがあるので、私どもは、加入しません。

翔志会

◆山本 定生 議員



中津南校での事故について

問 先日、卒業を目前に大変な不幸な事故が起きたが、何か対策や協議をされましたか。

答 教育委員
教育委員会として、校内の施設・設備等の安全点検の強化。掃除指導時の安全確保について児童による窓の清掃

は行っていません。年1回、清掃業者に依頼をしています。窓枠に上ったり、身を乗り出さないようなど、窓の開閉についての安全面での注意を致しました。

問 学校施設以外にも管理施設とかあると思うが、それ以外で調査などは行いましたか。

答 教育委員
今回、学校施設、小中につきましても徹底して行いましたが、他の所の施設については行っておりません。

問 学校体育館で東日本大震災の時に窓ガラス被害が220件確認された。この内の126件が耐震化済みの建物。基準に満たしているからと言う事で、安心してた施設も結局、窓ガラスが落ちてきて被害があった。私が聞き取ったのは、子供たちに関係する安全策、調査とか行ったのか、今後行うのですか。

答 教育委員
学校のほうと致しましては、結局、月のですね、1回の安全点検、もうこれに尽き

ると思います。今の段階では、そういうことでお答えします。

意 先日、防災の講習がありました。30日にも防災訓練があります。訓練の時に、減災。事前に判った上でする事と、判っていない事をする事は大きく違うんで含めてやられたらかなと。月一の点検の時にそういうのも含めてやって頂ければ、子供たちにとっても、町民にとっても安全かなと思えますので、その辺を念頭にやって頂きたいと思えます。

町の防犯対策について

問 自転車の盗難を初めとして、下着泥棒などの被害がいろいろ出ている。この様な事例をどの程度把握して警察と連携しているか、報告とか入っているのか、お聞きします。

答 総務課長
福岡県警が配信していますメールから、情報も随時得ています。犯罪対策を早急に講じる必要がある事案につきましては、防災無線あるいは

チラシの回覧等を実施して、啓発活動を行っています。吉富駅周辺のいたずら、あるいは破損事案につきまして、過去5年間、17件ほど被害が出ている状況で、関係各課と豊前警察署の合同の調整会議を開催しまして、今後の対策を協議したところです。

意 町長は言われてました。最近、自転車は右側を走る人間が多いと、そういう当たり前の事ができないと防犯意識の低い町になりますので、ぜひ町が、大人が率先してやっていきたいと思えます。町長も防犯のほうに、大変関心持たれてるそうですので、青色パトロールにも一緒に乗って町内を巡回して、どういふ所に危険な箇所が潜んでいるか、暗い町というのは危険、その辺を見て今後の防災・防犯に役立てて頂きたいと思えます。



トピックス

こんにちは!子育て支援センターに楽しく通ってま〜す!!

お友達もこんなにたくさんできました。

※子育て支援センターは、子育て家庭を対象に、子育てに関する相談、子育て情報の収集と提供、育児講座等を行っている施設です。主に毎週水曜日に様々な行事・イベントを実施しています。



議会改革研修報告

平成26年2月13日(木)豊前市議会に赴き、上毛町議会と合同で議会改革研修会を実施しました。研修会では、豊前市における「議会基本条例制定までの取り組み」、「議会報告会の実施状況」等を拝聴するほか、豊前市が導入した、「議会中継システム」の視察などを行いました。

☆参加者:吉富町議会議員全員

政務活動報告

期 日:平成26年2月14日(金)・15日(土)

場 所:福岡市内

活動内容:研修セミナー受講

※講師 三谷 哲央

①「議会改革と議会基本条例について」

②「議員報酬と政務活動費について」

☆参加者:今津議員、是石(利)議員、花畑議員、丸谷議員、山本議員、若山議員(以上翔志会)



議 長 通 信



花 畑 明

さわやかに吹き渡る風が青葉の香りを運んでくる好季節となりました。

夜空を見上げて、口ずさむ歌は「夏も近づく 八十八夜・・・♪」

皆さん いかがお過ごしでしょうか。

議会と執行機関は緊張関係を保ちつつ、切磋琢磨し、よりよい地域経営を行わなければなりません。

議会は民主主義の根幹であります。新たな議会像を提案し、住民と歩みつつ住民福祉のために活動する議会をめざして、今年度も議員一同心を合わせて頑張って参ります。

次回予告

次の定例会の開催は、6月になります。請願、陳情等がありましたら、5月末日までに議会事務局に提出してください。

議会事務局